



Title	デザイン理論 65号 目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2015, 65
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/56313
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

デザイン理論 65/2014秋

目次

学術論文

1930年代金沢の観光都市への転換 ——「産業と観光の大博覧会」開催をめぐって——	小川玲美子	1
20世紀初頭の英国における日本製輸出用キモノの流通と 日英業者の相互交渉について	サワシュ晃子	15
ケース・スタディ・ハウス・プログラムにおける クレイグ・エルウッドの空間像 —— ケース・スタディ・ハウスにみるライフスタイルと 空間表象に関する研究（その2）——	末包 伸吾 増岡 亮	31
トマス・チッペンデール『紳士と家具職人のための指導書』の シノワズリに関する一考察	門田 園子	45
ジョージ・ネルソンのオフィス家具デザインにおける特性と変容 —— 新しい空間への視点とデザイン ——	矢部 仁見	59

研究発表要旨（詳細次頁）

書 評（詳細次頁）

会報76号

投稿規程・執筆要領

編集後記

欧文要旨

『デザイン理論』投稿票ほか

執筆者一覧

表紙デザイン 簀 晶子

研究例会発表要旨

第218回研究例会（2014年5月17日 於：成安造形大学）

ジョージ・ネルソンにおけるオフィス家具デザイン	矢部 仁見	74
—— ミッド・センチュリー・モダン・デザインからの変容 ——		
ケース・スタディ・ハウスにおける建築家の空間像にみる	末包 伸吾	76
ライフスタイルとその表象		

第56回大会（2014年7月26日～27日 於：お茶の水女子大学生生活科学部）

大会発表要旨

イギリスの「モダン・ホーム」としての「コテージ」	吉村 典子	78
—— ベイリー・スコットの言説と実作例の分析を中心に ——		
Henry van de Velde のブリュッセル時代	鶴田 悦子	80
白井晟一建築作品の和室における空間構成について	羽藤 広輔	82
—— 天井の形状に着目して ——		
〈用〉とは何か	入江 繁樹	84
—— 柳宗悦の工芸美学における〈実用性〉概念の位置づけをめぐる ——		
河井寛次郎における戦時下の「思想上の転機」	宮川 智美	86
—— その背景と展開		
第二次世界大戦後における陶芸の国際化の軌跡	土金 康子	88
—— ピカソ陶芸の受容と小山富士夫		
西洋と日本の変顔文化	岸岡 千弘	90
Tradition in Motion:	Shinya Maezaki	92
Creating “Jakuchu” with Bamboo and Lacquer	(前崎 信也)	
ニコラウス・ペヴスナーの〈作者不詳の美学〉	近藤 存志	94
—— 大量生産時代の芸術的課題 ——		
英、米、日の廉価本の表紙デザインの研究と比較	天野 史哉	96
チェコスロヴァキア製マッチラベルに関する考察	中川可奈子	98
1950年代北欧モダニズムと民藝運動との親和性・非親和性	長久 智子	100
デンマーク家具デザインの現状について	多田羅景太	102
—— 家具メーカーの動向を中心に ——		

シンポジウム発表要旨

シンポジウム「オリンピックとデザイン：1964年東京オリンピックを中心に」		105
オリンピック日本選手団公式服装赤白上下の周辺	安城 寿子	106
60年代デザイン運動と東京オリンピック	伊村 靖子	108
—— 「ベルソナ」展と「空間から環境へ」展を手がかりに ——		
勝見勝のめざしたもの	木田 拓也	110
—— 東京オリンピックの視覚伝達システム		
東京オリンピックの過去と未来	新名 謙二	112

書 評

Nathan Shedroff, Christopher Noessel 著, 安藤幸央・監訳

益岡 了 114

『SF 映画で学ぶインタフェースデザイン

アイデアと想像力を鍛え上げるための141のレッスン』